

大阪府東大阪市における基本計画の概要

計画のポイント

東大阪市は、全国でも有数の「モノづくりのまち」であり、製造業が基幹産業である。東大阪市内製造業の中でも製造品出荷額等が多く、事業所数も多い金属製品製造業、プラスチック製品製造業を中心とした企業群の高付加価値化の促進を図る。併せて市内にある4つの大学と市内企業との産学連携の促進により、東大阪市経済を牽引する企業群を創出し、経済の活性化と技術力の向上に取り組み、その効果を隅々まで波及させることをめざす。

また、花園ラグビー場を有し「ラグビーのまち」として知られる本市では、ラグビーをはじめとするスポーツ全般を地域活性化に有用なツールとして位置付け、国際スポーツ大会を活用した誘客やスポーツ施設が集積する花園中央公園を賑わい創出の拠点とする取組みを推進している。今後は、既存のスポーツ関連資源の効果的な活用を進めるために民間投資を積極的に誘引し、本市の地域特性を生かしたスポーツ産業（スポーツツーリズム関連産業）の振興を図る。

促進区域

大阪府東大阪市

経済的効果の目標

計画期間内において1事業者あたりの平均6,161万円の付加価値額を創出する地域経済牽引企業を16件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.35倍の波及効果を与え、計画期間を通して133,100万円の付加価値を創出することをめざす。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①東大阪市内の金属製品製造業、プラスチック製品製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり
- ②東大阪市内の花園ラグビー場等のスポーツ施設を活用したスポーツ・観光・まちづくり

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：6,161万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上額：5%以上増加
- 雇用量平均給与総額：5%以上増加

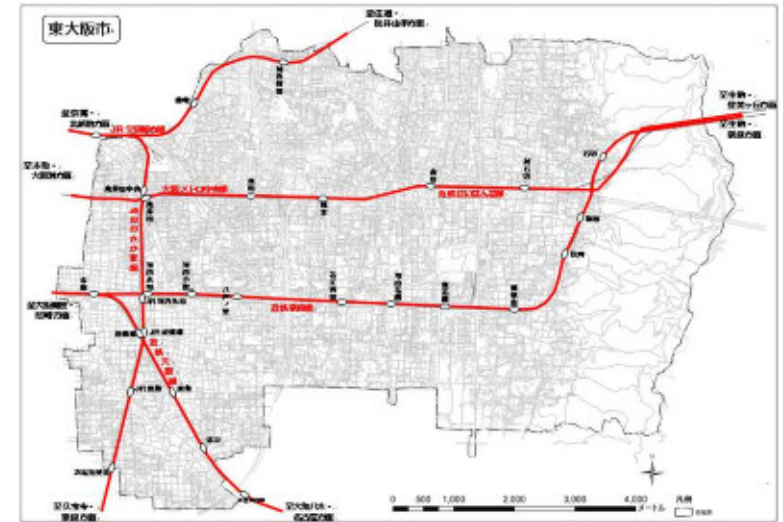
制度・事業環境の整備

東大阪市住工共生のまちづくり事業の実施、大阪府企業立地促進補助金・産業集積促進税制の実施、地方創生関係施策の検討、東大阪市技術交流プラザの活用、相談窓口の設置、スポーツを通じたまちづくりに関する連携協定による支援など

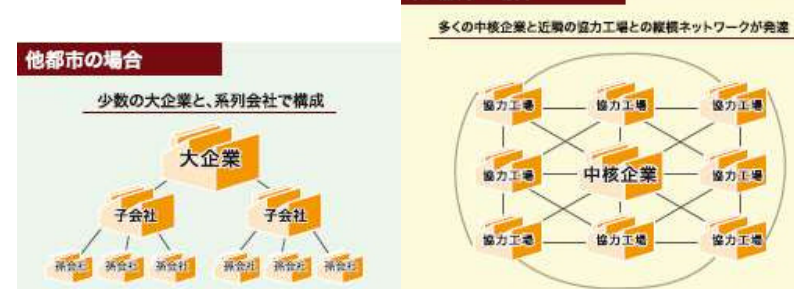
地域経済牽引支援機関

東大阪商工会議所、公益財団法人東大阪市産業創造勤労者支援機構、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）、学校法人近畿大学、株式会社池田泉州銀行、大阪シティ信用金庫、伊藤忠商事株式会社、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局、一般社団法人東大阪ツーリズム振興機構、大阪信用保証協会

《促進区域図》



《東大阪市内企業群の特徴》



計画期間

計画同意の日（平成30年3月28日）から令和4年度末日まで